

# 「各分野で取り組む施策」と「SDGsの17ゴール」との関係

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指した世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられ、2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

「令和6年度奈良県政策集」に盛り込んだ「各分野で取り組む施策」と「SDGsの17のゴール」との関係は以下のとおりです。奈良県では、これらの施策を推進することでSDGs達成につなげていきます。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### I 県民や事業者の安心と暮らしへの責任

#### 1. 安全・安心の確保



#### 2. 福祉の充実



#### 3. 医療の充実



### II 奈良県の子ども、若者の未来への責任

#### 4. こども・子育て支援の充実、女性活躍の推進



#### 5. 教育の充実



### III 豊かで活力ある奈良県を創る責任

#### 6. 脱炭素・水素社会の実現



#### 7. 工業・商業の振興



#### 8. 観光の振興



#### 9. 食と農の振興



#### 10. 林業の振興



#### 11. 文化の振興



#### 12. スポーツの振興



#### 13. 南部東部地域の振興



### IV 3つの責任をしっかりと果たすために

#### 14. 県発展のための基盤整備



#### 15. まちづくりの推進



#### 16. 広域での連携



#### 17. 県庁の働き方・職場環境改革の推進



#### 18. 徹底した行財政改革



# マネジメントサイクルの推進



PDCAサイクルにより、県勢発展に向けた政策を実現します。